

まちづくりプラン賞! 受賞団体のご紹介



7月24日(土)、市役所9階講堂において「第10回浦添市まちづくりプラン賞」の公開審査が行われました。今回の応募団体は16団体で、それぞれの団体が持ち時間5分を使い、浦添市をより良くしようと練り上げたアイデアを審査委員と集まった市民にプレゼンテーションしました。発表後に審査委員から各団体への活発な質疑応答があり、白熱した審議の結果、応募団体すべてのアイデアが評価を受けましたが、1団体が受賞を辞退し、15団体の受賞が決まりました。

問い合わせ 美らまち推進課 ☎876-1234 (内線4064)

あじさい公園をコミュニティづくりと憩いの場に
大平自治会・あじさい公園緑化同好会
助成額 9万1千円
あじさい公園の名称にちなんでアジサイを植えたい。また、桜鑑賞、もちつき大会、あじさい鑑賞会などを行い、花と緑にあふれた地域住民のコミュニティづくりと憩いの場としたい。

牧港の歴史を知ろうウォーク&クイズ
NPO法人 まちづくりでだこ市民会議
助成額 7万9千円
伊祖グスクから眼下に広がる牧港は史跡が点在していて十分に楽しめる散策コースが組める場所である。特に水と関わる湧水池等も加え、史跡やいにしへの風景を知るコースを組んで、「わがまち」への愛着と誇りが持てるような散策とクイズを行いたい。



地域とのつながりを一層強くしていく活動
屋富祖青年会
助成額 11万5千円
屋富祖の歴史や文化を見つめ、マップづくりを行うとともに、盆道ジュネーやバザー活動を行い、地域とのつながりを一層強くしていきたい。



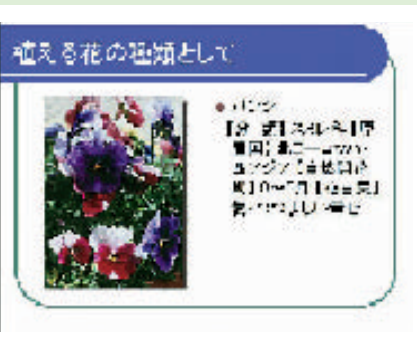
トンネル歩道を明るくして安心して利用できるように
浦添市青少年健全育成市民会議
助成額 12万1千円
交通量の多い国道や県道のトンネル歩道は安全ではあるが、昼間でも暗い。安心して利用できる明るい歩道にするため、市内中学校6校、市内高校6校の生徒にトンネルの壁に絵を描いてもらう。

東空寿シリんカー地区の自然環境の把握、地域環境マップの作成
シリんカー・カミミジ・港川地域の自然環境を守る会
助成額 11万円
里山と里浜との環境循環を見る指標として、甲殻類（カニ、オカヤドカリ等）が海と河川とを回遊する実態を把握し、その調査結果を「地域環境マップ」として作成したい。



「浦添グスク跡」への誘導道路をサンダンカの生垣で飾る
仲間自治会
助成額 6万8千円
将来、世界遺産の登録を目指す「浦添グスク跡」の誘導道路として、仲間線をサンダンカの生垣で飾りたい。

学園通り花いっぱいプロジェクト
港川中学校
助成額 8万1千円
港川中学校前の学園通り沿いの斜面一帯を花いっぱいに埋め尽くすことで、地域住民PTAと生徒が一緒になった美化活動を行いたい。



地域の中で気軽にあいさつが飛び交う地域を目指して
浦西中学校区コミュニティづくり推進委員会
助成額 10万9千円
地域におけるあいさつ運動の実施、あいさつに関する講話の実施、わったーまちのあいさつ運動発表会を実施したい。

「若者」による浦添地域の景観まちづくりガイド
浦添コミュニティランドスケープ研究会
助成額 4万3千円
来訪者（若者）と地域コミュニティとの交流を通じて、浦添の新たな「ファン」と「世代」をつくるため、歴代のまちづくりプラン受賞団体の活動について、地域での取組や今後の方向性を、「若者」を来訪者とした視点で新たに調査し、冊子を作成したい。

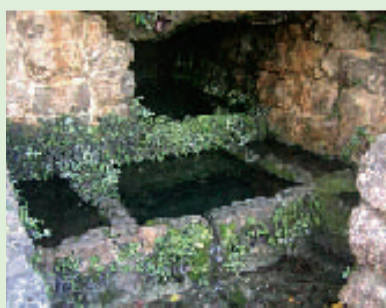


郷土の自然と文化の調和が取れたまちづくりに貢献
語やびら沖縄語ぬ会
助成額 5万2千円
しまくとうばの学習支援を行うとともに、沢砥樋川で行うとともに、沢砥樋川で行うとともに、

英祖王誕生の地に残る史跡や文化財を紹介
NPO法人 うらおそい歴史ガイド友の会
助成金 11万4千円
英祖王誕生の地とされる伊祖地区に残る史跡や文化財を紹介・案内する活動を行い、地域を再発見して誇りと愛着を持つってもらうとともに、伊祖自治会と連携して、地域の文化財や自然に関心のある後継者を育成し、保護・継承する活動へと発展させる。伊祖集落の案内パンフレットの作成などを行いたい。

軽スポーツを実践し内間から健康づくりを発信
内間自治会・内間コミュニティスポーツクラブ
助成額 6万6千円
毎月のウォーキング会、毎月のグラウンドゴルフ会、栄養講習会などを行うことで、内間から健康づくりを発信していきたい。また、神森中学校と連携した地域清掃を行い、地域における生徒たちとの交流を促進したい。

浦添市の湧き水Map作り計画
湧き水Fun倶楽部
助成額 9万5千円
浦添市には昔から守り続けられている「地域の井戸」が多くある。これらを湧き水マップとして作成し、地域の学校や自治会等に配布するとともに、沢砥樋川で行われる伝統行事「若水汲み」の再現を取材したい。



▲沢砥樋川

われる伝統行事「若水汲み」への参加を通して、心を育む「ちむくくる」、「あーまあるう」文化を継承し発展させ、郷土の自然と文化の調和が取れたまちづくりに貢献したい。

茶山景観まちづくりプラン

茶山自治会
助成額 10万6千円
「緑と心豊かな歴史的由緒あるまち茶山」をまちづくり将来像と定め、安全・快適で豊かな緑に囲まれ、歴史文化資源に結ばれた茶山の形成を図る。茶山西側緑地の緑化・美化、ハイビスカス・季節の花・アメリカハマグルマの植栽、茶山第2公園内の緑構成を改良し、カンヒサクラの増殖を行いたい。

